2017年度　パワーアカデミー研究助成

* *斜字部分は削除してご記入ください。*
* *記載内容の量に応じて、各欄の大きさを自由に拡大してください。*
* *申請書の最後にあるアンケートへのご協力お願い致します。*

「萌芽研究（博士課程学生枠）」応募申請書

|  |
| --- |
| 1．申請者 |
| *＊「萌芽研究（博士課程学生枠）」では、研究面だけでなく経済的な支援も行うため，研究費総額のうち50％を上限としてリサーチアシスタント費用とすることが可能です。*  *＊リサーチアシスタントとして雇用が不可能な博士課程学生は、萌芽研究へ申し込んでください。*  *＊研究助成は寄附金（奨学寄附金）で実施し、指導教員を窓口として振込手続きを行います。*  *＊研究協力者は研究遂行において協力的な役割を果たす方で、必ずしも教員である必要はありません。（参照「9．研究協力者の有無」）*  *＊博士課程前期2年（修士課程2年）の方は、申請時の所属と2018年度の所属が異なる場合には、申請時および2018年度博士後期課程在籍予定の所属と指導教員をそれぞれ記載してください。*  応募区分【博士課程学生枠】  （１）所属*○○大学　○○研究科　○○専攻*  （２）学年（申請時）  （３）氏名（ふりがな）  （４）生年月日（年齢）　*19○○年○月○日（○○歳）*  （５）住所　　〒　　　*＊学校の住所を記載ください。*  （６）連絡先　TEL：  　　　　　　　　FAX：  　　　　　　　e-mail：  （７）略歴・主な活動  *＊簡単な経歴、電気工学分野での活動など*  （指導教員）  （１）所属　*○○大学　○○研究科　○○専攻*  （２）職位  （３）氏名（ふりがな）  （４）生年月日（年齢）　*19○○年○月○日（○○歳）*  （５）住所　　〒　　　*＊学校の住所を記載ください。*  （６）連絡先　TEL：  　　　　　　　　FAX：  　　　　　　　e-mail： |
| 2．研究件名 |
| *＊目的や実施内容がわかる件名としてください。* |
| 1. 研究目的・意義 |
| *＊下記の内容について、簡潔に記載してください。*   * + *研究の必要性やねらい、社会的意義*   + *本研究助成の公募の主旨である電気工学分野の中長期的な課題を想定した将来展開と、産学連携も視野に入れた研究の位置付け* |
| 4．研究マップでの位置付け |
| *＊マップ記号（A-1など）と研究項目を記載してください（複数可）。*  *＊当てはまるものがない場合には、位置付けについて具体的に記述してください。* |
| 5．計画概要 |
| （１）研究内容  キーワード：  *＊キーワードを記入してください（3つ程度）。*  *＊研究内容や研究手法について具体的に記述してください。*  *＊研究の専門分野以外では一般的ではないと考えられる用語については、必要に応じて注釈をつけてください。*  （２）研究期間・スケジュール  ・研究期間：○年間*←1年間か2年間を選択ください。*  *＊各項目の実施時期がわかるように記述してください。*  *＊研究期間は、博士後期課程に在籍する期間としてください（研究期間2年は、M2、D1の学生が対象となります）。*  （３）研究期間内での目標  *＊本助成金で研究期間内に達成しようとする目標について記述ください。*  （４）期待される効果  *＊電気工学分野の発展への寄与等について記述してください。*  （５）外部向け申請研究の概要紹介（200字程度）  *＊目的、内容や期待される成果だけでなく、電気工学分野の発展にどのように寄与するかも含めて、専門家以外の方にも理解できるように平易かつ簡潔に要約してください。*  *＊採択された場合、パワーアカデミーHPに公表致しますので、知的所有権等に支障のない表現としてください。* |
| ６．パワーアカデミー会員企業との共同研究の有無等 |
| (1)パワーアカデミー会員企業との共同研究  *＊　本研究に関連する内容について、パワーアカデミー会員企業からの資金提供を伴う共同研究等を実施している場合、あるいは研究期間内に実施する予定がある場合は、下記の内容について記載してください。該当なしの場合は、「該当なし」と記載してください。*   * + *共同研究相手先（個別企業名ではなく、「電力会社」か「メーカー」のいずれかを記載）、共同研究の概要、本研究との相違点*   （２）先行研究との利害関係等に関する懸念事項  *＊本研究の実施にあたり、パワーアカデミー会員企業にかかわらず先行研究との利害関係等に懸念事項があれば記載してください。該当なしの場合は、「該当なし」と記載してください。*  *＊パワーアカデミー会員企業は、パワーアカデミーWEBサイトの構成企業・団体の一覧を参照ください。　パワーアカデミーの運営体制：http://www.power-academy.jp/about/abo00110.html* |
| ７．パワーアカデミー研究助成と同時に実施できない研究奨励金や奨学金等の有無 |
| *＊パワーアカデミー研究助成以外の研究奨励金や奨学金に応募・採択されること等により、本研究助成採択後の研究期間の途中で、本研究助成を終了しなければならない状況が想定される場合には、下記の事項を記載してください。日本学術振興会の特別研究員（DC1・DC2）に応募されている方は申請書にその旨を記載ください。また、すでに日本学術振興会の特別研究員に採択されている方の応募は受け付けられませんので、ご了承ください。*   * + *実施機関名*   + *研究奨励金・奨学金の名称*   + *受給状況（受給予定、申請中、申請予定）*   *＊該当なしの場合は「該当なし」と記載してください。* |
| ８．必要経費 |
| *＊予算総額（消費税を含む）およびその予算内訳について記述してください。使途が把握できるように、品名・仕様、金額、研究内容との関連性などを具体的に記述してください。*  *・ 設備備品費は、○○一式とせず、内訳も記述してください。*  *・ 消耗品費は、使途ごとに記述してください。（20万円以下の実験器具等。消耗品の規定額については、貴学の規定を優先してください。）*  *・ 旅費は、目的・出張先ごとに記述してください。*  *＊消費税は、支出時期に合わせて想定される税率で計算してください。消費税率の変動により想定していない不足分が生じた場合であっても、弊会は不足分を負担しません。*  *＊本研究助成金をできる限り研究に充当していただくため、必要経費への間接費の計上は認めません。*  *（記載例）*  　予算総額：　*○,○○○*千円（消費税含む）   1. リサーチアシスタント費用（小計：*○○○*千円）   *＊貴学のリサーチアシスタントの時給に基づき記入してください。*   |  |  | | --- | --- | | 金額（千円） | 内訳 | | *○○○*千円 | *○○○*円/時間×*○○*時間 |   （2）設備備品費（小計：*○○○*千円）（税込）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 品名・仕様 | 金額（千円） | 研究内容との関連性 | | *○○実験設備*  *（内訳）*  *・○○装置*  *仕様：○○kV-○Ａ*  *・○○解析装置*  *仕様：○○mS* | *○○○千円*  *○○○千円* | *研究に必要な理由（目的・得られる効果など）を記載ください。* | |  |  |  |   （3）消耗品費（小計：*○○○*千円）（税込）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 品名・仕様 | 金額（千円） | 研究内容との関連性 | | *○○用電子部品*  *仕様：○○* | *○○○千円* | *○○実験の○○に使用* | |  |  |  |   （4）旅費（小計：*○○○*千円）（税込）   |  |  | | --- | --- | | 目的・出張先 | 金額（千円） | | *研究打合せ・大阪　（○回）* | *○○○千円* | | *○○学会参加・東京* | *○○○千円* | |  |  |   （5）その他（その他研究遂行に必要な費用）（小計：*○○○*千円）（税込）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 事項 | 金額（千円） | 研究内容との関連性 | | *○○実験補助謝金* | *○○○千円* | *○○実験の測定補助* | | *書籍* | *○○千円* | *○○の調査* | |  |  |  | |
| ９．研究協力者の有無 |
| *＊研究協力者は、研究遂行において協力的な役割を果たす方です。必ずしも教員である必要はありません。*  *＊「有」の場合は、協力者の所属・職位・氏名・協力内容について記述してください。* |

**次ページにアンケートがございますので、合わせてご回答ください。**

パワーアカデミー研究助成に関するアンケート（2017年度応募者向け）

　パワーアカデミー研究助成に関心をお持ちいただき、さらに2017年度研究助成へのご応募、ありがとうございます。パワーアカデミーでは、皆様の声を今後の活動に反映するために、応募者にアンケートを行っております。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

Ｑ：研究助成を知ったきっかけについて（複数回答可）

*助成研究では、パワーアカデミーのホームページ、メールマガジン等で公募のご案内をしていますが、よりたくさんの方に研究助成を知っていただきたいと考えております。今後のPR活動の参考とさせていただきたいため、どのようにして本公募をお知りになったか記載下さい。*

ホームページ　　メールマガジン　　電気学会学会誌

学内掲示の研究助成ポスター　　電気学会ホームページの公募情報

学内の情報案内（ホームページ・メールなど）

大学・高専関係者　（採択経験者、応募経験者、その他）

産業界からの紹介 （電力、 メーカー）

Q：今後、注目すべき研究分野、興味のある研究分野について（該当するもの全てにチェック）

*パワーアカデミーでは、今後の電気工学分野での研究について、大学、高専の先生方の声を今後の研究助成に反映できればと考えております。今後、検討を考えている研究分野がありましたら記載ください。*

電力系統　　電力機器　　ﾊﾟﾜｰｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ　超電導　　燃料電池　風力発電

太陽光発電　電気自動車　蓄電池　電気利用　　IoT　　医療機器応用

その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

*本助成の申請時に参考にされたパワーアカデミー研究マップについて、先生方の研究環境や研究分野を取り巻く状況の変化を踏まえ、本研究マップへの研究課題・項目の追加・修正等に関するご意見やご要望等をお聞かせ下さい。*

**アンケートへのご協力ありがとうございました。**